

第10回愛媛大学医学部同窓会近畿支部総会 報告

第10回近畿支部総会は、令和1年11月2日に大阪市北区のブリーゼプラザにて開催されました。近畿支部は平成12年に発足しましたがその後中断し、平成23年に再開、それからは毎年総会を開催してきており今回が10回目になります。今回の参加人数は59名でした。

第1部として、大阪大学大学院医学系研究科循環器内科医学部講師の小関正博先生に『脂質に質の違いが引き起こすImmunometabolic disorder - 動脈硬化、脂肪肝炎、乾癬のcutting edge -』と題して記念講演をしていただきました。小関先生、ありがとうございました。

近畿支部ではこのように毎回記念講演を同窓の先生にお願いして、up dateな内容を門外漢にもわかりやすく解説して頂き、固くなった頭に刺激を与えてもらっています。

総会議事のあとは第2部の懇親会に移り、乾杯の後はそれぞれ懐かしい顔、クラブの先輩後輩、また診療上のいろいろな情報交換など、あちこちに話の輪が広がっていきました。

総会は毎回持ち回りで各期の先生に担当していただいています。今回は13期橋田先生、18期山崎先生にお願いしております。ありがとうございました。次回担当幹事予定の先生よろしく願いいたします。

近畿支部は、近畿一円(とつても曖昧にしております)に居住、在職の方で構成されています。毎年多数の卒業生が近畿地方に研修医として就職してきていますが、個人情報保護の壁は厚くなかなか実態の把握が難しいところです。今回連絡のなかった方、また他地域の方でも近畿支部って何かおもしろそうだとお感じになった方、是非ご連絡下さい。お待ちしております。総会への出席も大歓迎です。

なお、令和2年開催予定でした第11回総会は新型コロナウイルス対策のため中止とさせていただきますのでご了承ください。新型コロナウイルスに直接対峙しておられる先生方もおられると思いますが、感染には充分注意して診療にあたっていただきたいと心より祈っております。

(文責 朴 信正 1期)



第18回愛媛大学医学部同窓会東日本支部総会 報告

コロナ禍の真っ只中に陥る前の東京都心で、例年通りの1月第4土曜日(今年は25日)18時半より、私学会館アルカディア市ヶ谷にて開催致しました。

司会進行・幹事は第18回総会なので、18期生の中村喜次先生。流石に循環器学会・講演慣れた気持ちよいテンポです。特別講演は贅沢な3題。

講演1「診断戦略と生涯教育」

獨協医科大学 総合診療医学 志水太郎 主任教授

ドクターGの志水教授が情熱を持って進めている診断戦略と生涯教育をコンパクトに解説頂きました。直観と評価分析。今後のご活躍が楽しみです。志水教授世代には同窓の若手を集める企画も期待しております。

講演2「心臓外科領域における低侵襲手術の最前線」

千葉西総合病院 心臓血管外科 中村喜次 主任部長

心臓外科のスーパードクターとなった中村先生からは、弁置換術と冠動脈ステントと1本バイパス術のダビンチ手術。それぞれ3時間と1時間半でできるそうです。愛媛大学時代の苦労(中村先生とは愛媛大学病院時代に、脳外科・心臓外科共同で、内頸動脈狭窄症・血栓内膜剥離術と冠動脈バイパスの直列手術を一緒にやりました)があつての今が旬。そろそろ大学教授就任の声が聞かれそうです。

講演3「実験動物におけるゲノム編集技術」

名古屋市立大学大学院 医学研究科 病態モデル医学分野 大石久史 教授

ゲノム編集技術を駆使する大石教授は世界から注目されています。この技術が人間の運命をどう変えていくのか、これからの活躍に目が離せませんね。

その後は、参加者全員から現職紹介と一言を頂き、楽しい時間を満喫できました。8期生・9期生も沢山集まって頂き感謝です。臨床、科学、病院経営、医療連携、趣味連携をゆっくりと広げて、楽しい集まりにしたいと思います。事務局を切り盛りした西井幹事長、ご苦労様でした。

来年も1月第4土曜日(2021年1月23日)に私学会館アルカディア市ヶ谷にて開催予約を取っておりますが、コロナ禍でZoom同窓会になるかもしれません。また、ご連絡させていただきますので、東日本支部の皆さん、そして、全国の皆さん、お気軽にご参加ください。再会できることを楽しみにしております。

(文責 酒向 正春 9期)



第1回愛媛大学医学部同窓会東海・中部支部総会 報告

令和2年2月1日、ストリングスホテル名古屋で第1回の支部総会を開催しました。東海3県を超えて長野県、静岡県から、また昭和54年卒から平成23年卒までの計39名の参加がありました。支部代表の村上信五(2期)の挨拶で始まり、富永真琴先生(6期)の教育講演「温度感受性TRPチャネルの生理機能」、そして、愛媛大学同窓会会長の薬師神芳洋先生(10期)を招待し「愛媛大学の今と昔と癌治療」のご講演を頂きました。懇親会は、西原健二先生(1期)の乾杯のご発声の後、愛知県出身で東海・中部支部の設立にも多大な支援を頂きました熊木天児先生(17期)に愛媛大学や重信の現況について、楽しいクイズと地元の景品まで持参いただき、会を盛りあげて頂きました。その後、2次会にも多くの方が参加され、母校や愛媛の話題で盛り上がりしました。総会直後から、新型コロナウイルス感染症が拡大し、大変な時期となりましたが、一方で、中川雅裕先生(13期)が浜松医科大学形成外科の教授ご就任という大変喜ばしいニュースが入ってきました。第2回支部会総会は、中川雅裕先生の教授就任祝賀会を兼ねて開催の準備をしているところです。



(文責 常任幹事 大石 久史 18期)